



# 文学にみる環境正義と現代的意義

## シェリー・モーリス コンサート

9月24日(金) | 13:00—15:00 | 早稲田大学 小野梓記念講堂 | 東京メトロ東西線早稲田駅下車徒歩5分 | 入場無料  
都営バス早大正門バス停下車1分(高田馬場発) | 開場30分前

### 概要

〈環境正義〉は、自然の生態系を守ることと社会的正義の同時追及の必要性を示す概念として今日注目されている。この環境正義の概念を文化・文学に検証し、グローバリゼーションの進展と共に、地球環境への脅威が増す今日において、現代の作家たちが環境問題とどのように対峙し、作品の中でどう扱っているかを討論する。

環境正義の概念は、1980年代に多民族国家であるアメリカの社会的背景をもとに生れた考え方で、環境の人種差別主義への批判運動と

して展開した環境正義運動に端を発している。その後の地球環境問題への関心の高まりに伴い、自然はもちろん、人類をも破壊しかねない問題を扱った文学作品が昨今多く創作されている。

このセミナーでは、「世界希少鳥類保護団体」の創設者のひとり、人間と鳥との関係の著作があるギブソン氏と、地球破壊が進む中、母なる大地と海洋との共生の大切さを説く先住民作家のラボガン氏、モリス氏に「文学にみる環境正義と現代的意義」を語ってもらう。(佐藤アヤ子)

### 出演

#### グレアム・ギブソン Graeme Gibson

1934生まれ。カナダの小説家、批評家。ウエスタン・オンタリオ大学で学ぶ。カナダ作家組合を立ち上げ、カナダペン会長を歴任。1969年に初の小説“Five Legs”を出版。73年には現代カナダの文学界を形成してきた作家たちをインタビューした“Eleven Canadian Novelists”を出版。バードウォッチャーで、環境運動を行う。著書“The Bedside Book of Birds”(2005)、“The Bedside Book of Beasts”(2009)。



©Dennis Minty

#### シャマン・ラボガン Syaman Rapongan

1957年、蘭嶼島(台東県蘭嶼郷)紅頭村生まれ。漢名は施努来。1973年に蘭嶼国民中学を卒業、台東高級中学に進学するために蘭嶼を離れた。高級中学卒業後は、原住民族子弟枠での大学推薦入学を辞退し、1980年に淡江大学フランス語科に入学した。とびうお漁で生活するタオ(ヤミ)族という原住民の出身。中国語で創作するが、台湾本島での暮らしのなかで、タオ族としてのアイデンティティーを模索し、現在は、故郷に戻り、タオ語の保存にも取り組む。代表作:『冷海情深』『黒色の翅膀』(邦訳「黒い胸びれ」、草風館)『海浪的記憶』など。



#### シェリー・モーリス Sheltie Morris

1965年生まれ。オーストラリアのアボリジニのシンガーソングライター。アボリジニの聖地、カカドゥに生まれる。シドニーの白人家庭の養女となる。少女時代は音楽に没頭し、フルートやピアノやオルガンを勉強。聖歌隊で歌い、10代の終わりにオペラの訓練も受けた。しかし、1997年にダーウィンに移り住むことを決意。それは自分のルーツを知ること、本当の家族と会うためであった。「昔のように、音楽を通して物語を伝える」というシェリーのバラッドは、魂のこもった不思議な感覚を聴衆に与え、2010年2月、バンクーバーで開催された冬季オリンピック行事で、“Swept Away”を歌う。



#### 佐藤アヤ子 Ayako Sato (司会)

明治学院大学教授、翻訳家。日本カナダ文学会会長、日本ペンクラブ会員(国際委員)、ブリティッシュ・コロンビア大学客員研究員(1991-1993)《主な著書》『サリンジャー文学の世界』(共著)、『J.D. サリンジャー文学の研究』(共著)《主な翻訳》Margaret Atwood著『またの名をグレイス』、Tomson Highway著『ドライリップスなんてカブスケイシングに追っ払ちまえ』、Michel Marc Bouchard著『孤児のミュージズたち』《その他》国際交流基金「人物交流事業に関する懇談会」委員(1998-2001)、日本演出者協会「国際演劇セミナー」実行委員(1998-2005)、日本・カナダ・オーストラリア児童演劇祭実行委員(2004)。



### 事前登録票

インターネット登録が便利です。「日本ペンクラブ」を検索し、該当項目から事前登録画面を開けます。

<http://www.japanpen.or.jp/convention2010/>

ファックスの場合は、末尾にお名前とご連絡先のFAX番号等をご記入の上、次の番号に送信してください。

FAX 03-3508-1710 ※FAXによる申込期限:9月15日(水)

※プログラムごとに事前登録された方が優先です。登録希望者多数の場合は申込み順となります。定員に限りがありますので、確実にご入場いただくために、事前登録をおすすめいたします。  
※ご友人・家族などと一緒にファックス登録される場合は、この面をコピーし、お一人ずつご登録ください。

フリガナ	TEL	—	—	FAX	—	—
お名前						

【個人情報保護について】本イベントについて、日本コンベンションサービス株式会社(JCS)が主催者より参加受付業務を委託されています。お預かりする個人情報は、当イベント運営に関する業務の目的で利用いたします。個人情報主催者に提供する場合、旅行・宿泊取扱い業者に提供する場合、法令等に基づく場合を除き、お預かりする個人情報を第三者に提供いたしません。また、個人情報を当社の業務委託先に委託する場合がありますが、この場合は委託先に対し適切な管理・監督を行います。JCSの個人情報保護方針については、以下をご参照ください。  
◆JCS個人情報保護方針→<http://www.convention.co.jp/privacy/index.html> または、[http://www.jcs-pco.com/contact\\_privacy.html](http://www.jcs-pco.com/contact_privacy.html) ◆個人情報保護に関する照会先→[cpccs@convention.co.jp](mailto:cpccs@convention.co.jp) ※プログラム内容、出演者等は都合により変更になる場合があります